

法政大学と戦後80年

—戦争と向き合い、平和を求める—

Hosei University and the 80 Years of Postwar Period: Facing the War and Pursuing Peace



千葉県習志野での軍事教練 1943年

2025年9月2日(火)~30日(火)

入場無料・予約不要

会場

- ①ミュージアム・コア (九段北校舎1階)
- ②博物館展示室 (ボアソナード・タワー14階)
- ③ミュージアム・サテライト市ヶ谷 (外濠校舎6階)

協力

法政大学史委員会、法政大学沖縄文化研究所、法政大学出版局



戦没者遺族への卒業証授与 1991年



『ヒロシマ』初版本



HOSEI ミュージアム
HOSEI UNIVERSITY MUSEUM

03-3264-6501 (事務室) museum@hosei.ac.jp

休館日: 日曜日、月曜日、祝祭日

時間: 午前10時~午後5時 (最終入場: 午後4時30分)

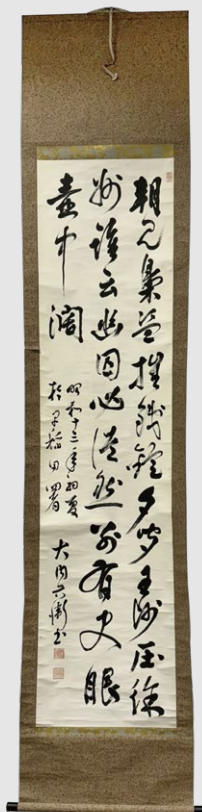
※詳細はミュージアムウェブサイト参照▶



開館日が変更となる場合がありますので、最新のスケジュールをご確認ください。

2025年はアジア太平洋戦争、第二次世界大戦の終結から80年を迎えます。戦時下の法政大学が多くの若者を学徒兵として戦場へ送り出したことは、本学の歴史のなかで深く大きな傷跡として記憶されています。その反省を踏まえ、戦後の法政大学は「自由と進歩」の学風のもと「戦争・平和・反核」というテーマに対し真摯に取り組んできました。

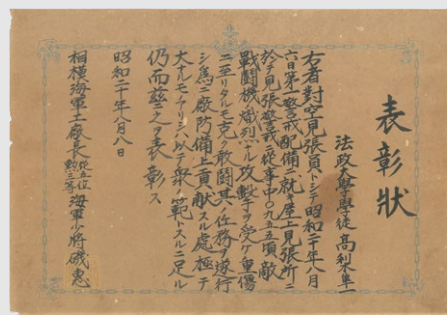
HOSEIミュージアムでは春学期テーマ展示に続き、特別展示という形で「法政大学は戦争とどのように向き合い、平和を探究してきたのか」について考えます。ぜひ、3会場へ足をお運びください。



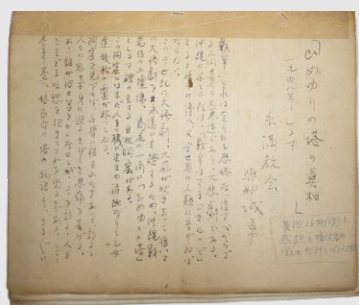
大内兵衛が人民戦線事件で
こう留中に揮毫した掛け軸



学徒兵が妹へ送った西郷隆盛の竹人形（個人蔵）



勤労動員中に亡くなった学生宛の表彰状



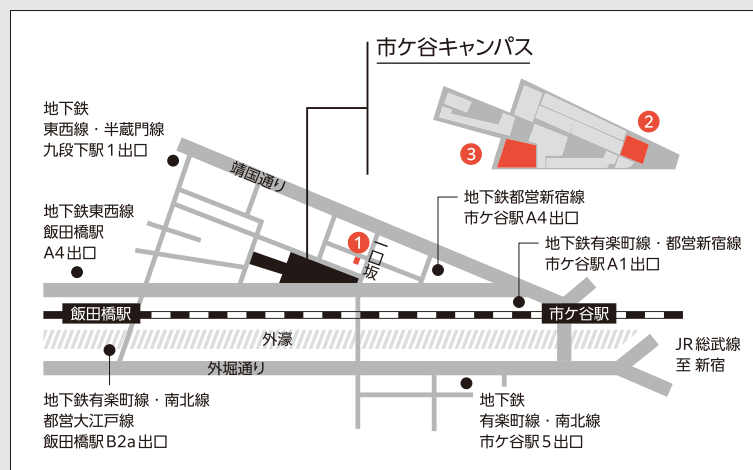
石野径一郎『ひめゆりの塔』構想ノート
（法政大学石縄文化研究所蔵）



陸軍登戸研究所の石井式濾水機濾過筒
（法政大学第二中・高等学校教育友会教育研究所蔵）

「(いまの) 皆さんは変に思うかもしれないけど、徴兵は義務だと言われたのです。だから義務を果たさないといかんと。」

「死ぬのが当たり前前と教育されちゃったからね。」



会 期

2025年9月2日（火）～30日（火）【入場無料・予約不要】
休館日：日曜日、月曜日、祝祭日
時 間：午前10時～午後5時（最終入場：午後4時30分）

展示会場

- ① ミュージアム・コア（九段北校舎1階）
- ② 博物館展示室（ボアソナード・タワー 14階）
- ③ ミュージアム・サテライト市ヶ谷（外濠校舎6階）

アクセス

【JR線】総武線：市ヶ谷駅または飯田橋駅（西口）下車徒歩10分
【地下鉄】都営新宿駅・東京メトロ有楽町線・南北線：市ヶ谷駅下車徒歩10分
都営大江戸線・東京メトロ東西線・有楽町線・南北線：飯田橋駅下車徒歩12分

